

授業科目名		社会的養護 I		科目コード	KOIC 0037
学科・コース名		こども未来科		履修区分	必修
授業形態	講義	開講学年	2年次	学期	前期
担当教員	黒木 朋子	実務経験	有	単位数	2 単位
授業の 目的・目標	子どもの理解を踏まえた社会的養護の基礎的な内容について理解できるようになることを目標とする。 1. 現代社会における社会的養護の意義と歴史的変遷について理解する。 2. 子どもの人権擁護を踏まえた社会的擁護の基本について理解する。 3. 社会的養護の制度や実施体系等について理解する。 4. 社会的養護の対象や形態、関係する専門職等について理解する。 5. 社会的養護の現状と課題について理解する。				
授業の概要	保育士として子どもの人権擁護を踏まえた社会的養護の基本について理解することはとても重要であり、社会的養護の制度や対象、現状と課題などについて社会的養護施設の実態を伝えながら興味を持てるような授業を行う。				
回	授業計画・内容			授業外学習の内容	授業外学習時間
1	社会的養護 I 概要 オリエンテーション			シラバスとテキストを読む	60分
2	1. 現代社会における社会的養護の意義と歴史的変遷			レポート作成	120分
3	(1)社会的養護の理念と概念			レポート作成	120分
4	(2)社会的養護の歴史的変遷①			レポート作成	120分
5	(2)社会的養護の歴史的変遷②			レポート作成	120分
6	2. 社会的養護の基本			レポート作成	120分
7	(1)子どもの人権擁護と社会的養護			科目週末試験課題作成	120分
8	(2)社会的養護の基本原則①			科目週末試験課題作成	120分
9	(2)社会的養護の基本原則②			科目週末試験課題作成	120分
10	(3)社会的養護における保育士等の倫理			科目週末試験課題作成	120分
11	(3)社会的養護における保育士等の責務			科目週末試験課題作成	120分
12	3. 社会的養護の制度と実施体系			科目週末試験課題作成	120分
13	(1)社会的養護の制度と法体系			科目週末試験課題作成	120分
14	(2)社会的養護の仕組み			科目週末試験課題作成	120分
15	(2)社会的養護の実施体系②			科目週末試験課題作成	120分
16	4. 社会的養護の対象・形態・専門職 社会的養護の対象 ①			科目週末試験課題作成	120分
17	4. 社会的養護の対象・形態・専門職 社会的養護の対象 ②			科目週末試験課題作成	120分
18	家庭養護と施設養護①			科目週末試験課題作成	120分
19	家庭養護と施設養護②			科目週末試験課題作成	120分
20	社会的養護に関わる専門職①			科目週末試験課題作成	120分
21	社会的養護に関わる専門職②			科目週末試験課題作成	120分
22	5. 社会的養護の現状と課題			科目週末試験課題作成	120分
23	社会的養護に関する社会的状況①			科目週末試験課題作成	120分
24	社会的養護に関する社会的状況②			科目週末試験課題作成	120分
25	被措置児童等の虐待防止①			科目週末試験課題作成	180分
26	被措置児童等の虐待防止②			試験対策	120分
27	社会的養護と地域福祉①			試験対策	120分
28	社会的養護と地域福祉②			試験対策	120分
29	社会的養護とファミリーソーシャル			試験対策	120分
30	総まとめと確認			試験対策	120分
評価方法	成績基準 優:80点以上、良:70点以上、可:60点以上、不可:59点以下 レポート50% 科目終末試験50% 60点以上を取得すること。				
教科書参考書	社会的養護 新・基本保育シリーズ 児童育成協会・監・相澤仁・林浩康・編 中央出版				